

2016年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	建築・デザイン学科						
科目名	メディア情報論						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	2年後期		
必修・選択の別	選択必修科目(デザインコース) 選択科目(建築工学コース・建築コース)						
担当者	鶴野 幸子						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの歩みについて理解し、記述できる。 ・メディア情報の発展と現状を理解し、記述できる。 ・人間の視知覚の特性を理解し、記述できる。 ・コンテンツの制作者、利用者として倫理観を持ち、記述できる。 						
日程と内容	第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法、最新の著名作品の紹介他 第2回：コンピュータの歩み 第3回：デジタル映像の展開（ピクサー） 第4回：表現の基礎（タイポグラフィ、色の基礎） 第5回：表現の基礎＋亀倉雄策 第6回：コンピュータにおける色彩表現 第7回：業界で活躍する人々（1） 第8回：視知覚の特性（観察、表現、形の基本特性） 第9回：視知覚の特性（錯覚） 第10回：視知覚の特性（ビデオ 五感の迷宮） 第11回：デジタル画像の基礎（1） 第12回：業界で活躍する人々（2） 第13回：デジタル画像の基礎（2） 第14回：デジタル画像の基礎（3） 第15回：復習 ----- 定期試験						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート	40%	プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	学生の個人差はあるものの、概ね達成している						
反省点	授業に対する要望が、受講生間で相反することもあり、対応に苦慮するところがあった。						
来年度の計画	旧カリキュラムなので、今年度で終わりである。						
授業評価アンケートに対するコメント	概ねよいコメントであったが、1名、理解に悩むところがあったとのコメントがありました。なるべく全員に理解してもらえたいと思いたいと思います。また、もしみんなの前で質問しにければ、提出物に分かりにくいところを書いてくれたら、次の週に解説することができました。						
履修登録者数	50名	定期試験 受験者数	41名	合格者数	40名	合格率	98%